

2023年9月13日

## 輸送動向について（2023年8月分）

### 1. 輸送概況

物価高騰等により国内消費の回復が鈍いことに加え、台風6号及び7号による影響を受け、輸送量は伸び悩んだものの、前年は大雨に伴う奥羽線不通等により大きく減送が生じたため、輸送実績は多くの品目で前年を上回った。

コンテナは、食料工業品が、気温上昇やイベント開催等により清涼飲料水及びビールを中心に好調となった。農産品・青果物は、馬鈴薯、玉葱、野菜類等が記録的な猛暑の影響により収量が減少した一方、米が堅調な荷動きとなったほか、紙・パルプは、一部顧客において2024年問題を見据えたモーダルシフトの動きが見られた。コンテナ全体では前年比106.9%となった。

車扱は、石油がお盆期間の帰省需要等によりガソリン及び軽油を中心に需要が増加し、増送となったほか、製鉄の過程で不純物除去に用いられる石灰石が自動車生産回復による鉄鋼需要の増加を受けて前年を上回った。車扱全体では前年比108.5%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比107.4%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,368	1,280	106.9%	7,129	7,328	97.3%
車 扱	706	651	108.5%	3,224	2,937	109.8%
合 計	2,075	1,931	107.4%	10,353	10,265	100.9%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	100	77	23	130.2%
	化学工業品	116	114	2	102.1%
	化学薬品	81	90	-8	90.5%
	食料工業品	233	198	34	117.5%
	紙・パルプ	163	154	8	105.6%
	他工業品	93	95	-2	97.7%
	積合せ貨物	245	227	18	108.3%
	自動車部品	49	49	-0	99.4%
	家電・情報機器	27	24	3	112.4%
	エコ関連物資	32	31	0	100.2%
	その他	224	216	8	103.8%
	コンテナ計	1,368	1,280	88	106.9%
車 扱	石油	476	432	43	110.1%
	セメント・石灰石	124	112	12	110.7%
	車 両	45	61	-16	73.2%
	そ の 他	60	43	16	137.1%
	車 扱 計	706	651	55	108.5%
合 計		2,075	1,931	143	107.4%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)